まをトてる

S 教室 スリ し込み 2 加か 者月 い合わせは、 を C す つ 康増 課公

とるをの1 生継生 剰腹て活続活 ワの す習 習 る慣 ををは **(**内く のと見通 予で直し講 防 肥 を満、ごや目に運自グ 的よ動身ル

ま引行か肪」をつ高肥の 平せ流レ学食内、え一昨とな体予いきしなをムー以血満過おし成んしッび事臓ぜて一年に内重防ま起、い放一メ上糖)剰腹て 一年に内重防ま起、い放」メ上糖) 剰腹て 若履あ臓を法すこ心う置と夕合・にな周い いけり脂適と。し筋ちし言ボ併脂加蓄りま し言ボ併脂加蓄りま慣 や梗にていりし質え積にす 、ッた異てへ す塞動い くや脈るこク状常、内くな脳硬とのシ態の高臓内 、内ンのう血脂臓 っ卒化 て中が気臓ドこち圧肪脂しを進づ脂ロと2・型肪

は増い一こ剰ら チ、や脂ひい若履あ臓を法すで工活肪ごくいけり脂適と。 も気ア動の参一頃たま肪正し 心持口の蓄加方にズすのにて 。 蓄管は、 ちビ仕積く」比ボ 積理 ` 軽のク方をだとベン く良スに予さい体が を防い日頃 ないやつ防いう重き 。方がつ ぐ過か 定

り汗スいす 血ご持申 市午午12献液確ち込締121は15い管健原市り肥な次グ○なア 所 1 1026に不くな全切16 0 選口時時日ご足だど員り日 0 ビ「「阴協しさのに後途円 だま 45 UI!

月 1 4 11 時時

1

月

日

2

H

会場

対

象

定

員

費

参

申

込

み

締

8

切

り

問

Vi

合

わ

せ

FAX

4 4

4

0

8

5

週 火 曜 日

4

4

3

1

6

3

1

風

邪

防

が

忘

保 9 金サ

健時曜り

ひ

ま

わり

福与日

祉午

七後

ン 4

夕時

○行のク○総 りにルよう 2 動ポンション 2 動ポンション 2 動ポンドン 2 動ポンドン 2 サインドン 2 世 7 標ンド 初合前全日 回保98の ク 標 ド講健時回毎 ス県 設卜口義福分 ・ス は 定など 1 祉正 運 など)、食いと、食ど)、食い、食い、食い、食い、食い、食い <u>۱</u> 実 レ技録 " () 表計生リー定測活ッ

で気傾ま該一終 ですりは 方ク動 : 対象彰式 と式

役後前月血が認物者め月0抽人方理康則民が満 がな、 必方全初に向す当プ回 要や回めなに と厳出てるあ さ重席の40り れなで方 5 て医きが64おい療る優歳腹 な的方先の周

定 員 を 超 え 場 合

カてい詳通 くい。細知 細知受 はし講 通ま可 知する

7 3

1

助

成

受

(給券

内※時内で◎

まは よ迎た、 献 、本血 協に必必幅な減

夜遠 だは※お人すし年高ま※ 夜間慮問さ、献待でるて代齢す冬 でも多くの方のためでも多くの方のためでも多くの方のためでも多くの方のためでも多くの方のためではなどによりよりなどにより献血がただく場合もなどにより献めただく場合もなどにより献めただく場合もなどにより献いただく場合もなどにより献いただく場合もなどにより献いただく場合もなどにより献いただく場合もなどにより献いただく場合もなどによりがあります。 をおすのた液力よ格者ご持。ごめををり的が 確ち 力 認の を 1 く方

< 利用くだ利用くだ

福市江原 • 原 $\frac{1}{2}$ 3 急病診 5 2 5 7

☆成田午午△日午平☆佐旛い 0田市後前12曜後日4倉車 7 9 月 · 7 4 市急 7 赤病時時29祝時土5江 5 5 日日 5 曜 6 坂診 1 療 翌 午 🤇 2 | 所朝後1年朝 5 4 月末 5 時時3年時 4545日始45 分分 分

科受每科症受 • 付日 • 状診 小をの 5 せ事 く前1 だに1 さ電 1 い話 6

児午午児お際 科後後科知は • 10 7 外時時 科45 5 分11 歯ま時 科で て診院も に助い療

要ととい子し さ電後 (2915祝 1

3 末 〔

日年8

ッ日転なス護きの配間も付前へ13曜 送場し師まかなお急は1012日日 し合てがす迷時子病午時月~ てはく相。わ、さ**電**後~2915 く小れ談 れ受ん話4午日日 れ受ん話 4 午日日日 た診の相時後 5 ・ と し急談455 きたな 分時月年盆 に方病 ま 相が気 で

すお康券

願増一一る助

請に療り

のな費まの 手い助す。

交

付

を

月一午階合前くこ

時

は

閉

鎖

課お

ラ午・・・

ザ後21147

2 4 日 日 日

階時(水)(水)(水)

会

時 話 必 バ プ毎を要イ看 シ ュ午 れ児まに 0) 固要ま科す応 定朝す医 。 に まア 電 6 電たド 話 時

ヤ 8 帯 4 話 ル 0 電 I局 P 番 なし 電 話

3

2

4

即

市

療

所

お子はバす料 を中持どでイ゜は相 きスま利談 までた用は 者無 療剤し年か費んり電の料 話負で 診に担す とが9 ょ 断 やるな 9 治アり通3 療ドま話9

内 場

市

2 11

申成ま分保対学ちも 請をすの険象校で医 医調と3 す療せあ 費にて生助要、ま し入で 成 をた院の 行保 `子 っ険通ど

うけ 一る 子た どめ もに 医は 療事 申〆定 で郡番参123のな成午12 0 申市号加月 0 いぜ田後月

はか化り(日)民科 み医記名(日) 健医 く師の・ 長り芸4 2 だ会う住 寿つ術時 康師 え所・ 7 さに なけセ30 V, F の歯ン分 A印電 か科タ X旛話 ? 医]

込科明氏日人人か文時日市協

し歯を者40る

お夕時制 続方成 いる歯 科ま ます 1 きは受 を健給 て親子の交流の場

す・

歳合後月はなが健すい進が子必成

カ健時日料談育・相まで手もが給

手保月福30火でに児栄談す申元医あ券

。じ関士

7

、師くし

子 時ス※ 場 時お 12ポ正3総午月や

場 けて前※ 場 °支921議ス午 す

使 援時日室ポ前 の サり(水) 注 ポ11以 一時外 タ30の 一分水 がに曜 い子日

ま育午

゚゛じ

ル母ん 1 総 午 12 談 ま 士 保 <

6 保 1 13 無 相

帳護未祉分※す応に養

者満セ〜予

のン3約

時相ざ生

子分事は特 はせん。 がなどに、 がなどに、 使

用

「川上小学校・八街東小学校合同通学合宿」 が開催されました

10月2日(日)~5日(水)、千葉黎明高等学校合宿所 を会場として、川上小学校・八街東小学校合同通 学合宿が開催され、両校児

童 19 人が参加しました。 ボランティアスタッフと して参加した千葉敬愛短期 大学生6人とともに生活・ 通学し、千葉黎明高等学校 の協力のもと体験活動も行 いました。



合育注故で定用 て意やきの 支しケま団意 3

バ